

岡山市立上南中学校 P T A 活動報告

令和 2 年 1 0 月 9 日 会長会資料

○上南中学校の概要

所在地：岡山市東区金田 7 2 2 番地

学級数：8 学級（各学年 2 学級、特別支援学級 2 学級）

生徒数：1 5 2 名



○P T A 概要

執行部：会長 1 名、副会長 9 名

専門部：生活指導部、厚生事業部、広報部

会員数：1 7 4 名

○沿革の概要

昭和 2 2 年 4 月、上道郡金田村外三ヶ村学校組合立上南中学校と称して、政田小学校内にて開校。翌年 1 0 月、現在の場所に移転しました。昭和 2 8 年、町村合併により西大寺市が誕生したのに伴い、西大寺市立上南中学校となり、さらに、昭和 4 4 年に西大寺市が岡山市に合併したため、岡山市立上南中学校となり現在にいたっています。

○校章の歴史

昭和 6 2 年 8 月、創立 4 0 周年を機に現在の校章になりました。
九幡村、津田村、光政村、金田村の 4 か村が合併した地区に作られた学校という歴史的な背景から「中」の後ろに横 4 線を付したバッチを使用した時代もありました。

そこで、上記の意味を踏まえることを条件として、広く生徒や教職員から募集し、協議の結果、当時の 3 年生女子のデザインが選ばれ、専門家に依頼して完成しました。



○学区の概要

岡山市立上南中学校は、岡山県南部の児島湾に近く位置し、東は吉井川、北は砂川で囲まれた田園地帯です。

本校の学区は、1 6 9 2 年（池田綱政の時代）に着工し、翌年完成した沖新田が中心で、住民は当時、和気・赤磐・邑久・または備中方面からの入植者が多く、現在も開拓者精神が地域社会にみなぎっていて、教育に熱心で学校に対しても協力的です。

学区の多くは大規模な農家ですが、最近は兼業農家が大部分を占め、両親ともに働いている家庭が増えています。

学区の戸数は約 2, 2 0 0 戸ですが、市街化調整区域であるため今後しばらく人口の急な変動はないと思われます。

近年、六番川周辺は多くの人々が運動・休憩・散策時等、交流することができる総合公園として整備されています。

生徒は純朴で温厚篤実（おんこうとくじつ）を絵にかいた誠実で情に厚い子ども達です。

○P T A活動予定と実績（令和2年度）

会議等：執行部会年6回（新旧会合）、代議員会年3回（新旧会合）、総会年1回、専門部会等、
あいさつ運動月1回、P T A新聞の発行年1回

4月：ミニ資源回収、新旧執行部会、新旧代議員会

5月：P T A総会…中止（書面表決での決済）

6月：地域教育懇談会…中止、第1回資源回収、副教材採択委員会への出席

7月：発展途上国へのランドセル寄付事業

9月：ミニ資源回収、美化活動…中止、上南祭への参加事業…中止、体育大会への参加

10月：第2回資源回収

11月：給食試食会への参加、修学旅行検討委員会への参加

12月：学習発表会への参加

1月：ミニ資源回収

2月：中学生しゃべり場への参加、学校給食運営委員会への参加

3月：学校保健委員会への参加

その他：新型コロナウイルス感染症対策としてマスク寄付の呼びかけ等

（行事等で未装着の保護者や忘れてきた生徒への配付用として。）

○活動トピックス

（昨年度の1月に行われた沖新田物語の様子）



※地域の誇りと歴史の伝承のため、劇団員と一緒に生徒や教員、P T Aで劇に参加しました。

（6月の実施した資源回収の様子）



※3密を出来るだけ避けてP T Aだけでなく、多くのボランティアも参加してくれました。

(7月に行われたランドセル寄付事業)



※生徒数の約1割に当たる16個のランドセルが集まりました。生徒会から岡山市PTA協議会 廣本浩之 会長に受け取っていただきました。

(月1回実施している「あいさつ運動」の様子)



※生徒や教職員、PTA、関係機関等で月1回、爽やかな朝のあいさつを行っています。

(9月29日実施の体育大会の様子)



※保護者受付を行い(受付はマスクとフェースガードを装着)、1家庭2名までの入場制限とした。
※入場者には健康観察カードを提出してもらいイベント用のリストバンドを装着しました。
※マスクの着用(未装着の方には配付)や検温、消毒を行った。
※子供たちも軍手でバトンタッチをするなどの工夫をしていました。

※ コロナ禍で中止や延期になる行事が多い今年度ではありますが、学校の先生方と協力して工夫しながら実施できる行事等は意欲的に取り組んでおります。